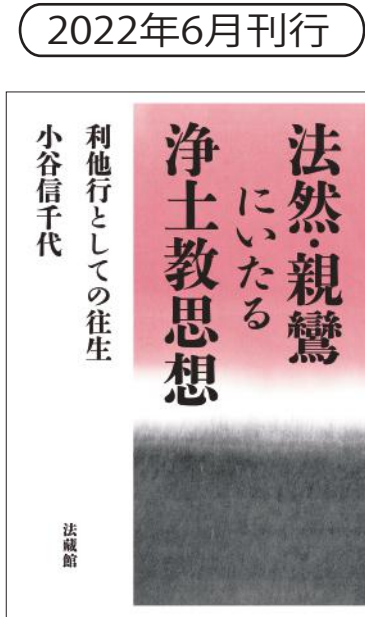


法然・親鸞にいたる 浄土教思想

利他行としての往生

おだに のぶちよ
小谷信千代著 ▼ A5判・上製カバー・346頁・定価 四、一八〇円



親鸞の往生思想の主眼は、往生することではない。
浄土教での往生思想の展開を多角的に考察し、衆生救済の思想への正確な理解に迫る。

【目次】

はじめに

序章 浄土教の興起

- 一 大乘菩薩道としての浄土教
- 二 インドで開花し日本で結実した往生思想

第一章 末法思想と浄土教の興起

- 一 中国における末法思想と浄土教の興起
- 二 日本における末法思想と浄土教の興起

第二章 法然・親鸞の往生思想に至る日本浄土教の流れ

- 一 慶滋保胤に見る浄土教
- 二 千観に見る浄土教
- 三 源信の浄土教

第三章 法然における末法と往生思想

- 一 法然の末法観
- 二 法然修学時代の比叡山
- 三 南都の浄土教
- 四 『観経疏』による念仏観の変化
- 五 普遍的救済としての称名念仏
- 六 生死に帰して(還相)
- 七 称名念仏が往生行である根拠
- 八 法然の実践した念仏行

第四章 親鸞の末法観と往生論

- 一 親鸞の末法思想の背景
- 二 末法の教える凡夫性
- 三 機の深信と法の深信
- 四 二河白道の譬喩に説かれる二種深信
- 五 要門弘願門と二種深信
- 六 三願転入説成立の背景
- 七 三願転入
- 八 三願的証

終章 信と称名念仏

おわりに
主要参考文献／索引

◆著者略歴

小谷信千代(おだにのぶちよ)
一九四四年兵庫県生まれ。一九六七年大谷大学文学部卒業。一九七五年京都大学大学院修士課程修了。一九九八年大谷大学教授。一九九九年大谷大学博士(文学)学位取得。現在大谷大学名誉教授。
【主要著書】『法と行の思想としての仏教』(文栄堂)、『俱舍論の原典解明賢聖品』(共著、法藏館)、『真宗の往生論——親鸞は「現世往生」を説いたか』(法藏館)、『虚妄分別とは何か——唯識説における言葉と世界』(法藏館)、『親鸞の還相回向論』(法藏館)、『曇鸞浄土論註の研究——親鸞「凡夫が仏となる」思想の原点』(法藏館)。

注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
小谷信千代著	法藏館
法然・親鸞にいたる 浄土教思想	定価 四、一八〇円
利他行としての往生	
ISBN: 978-4-8318-8792-4 C3015	
お名前	住所
お電話	

ご注文はFAX: 075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

仏 教